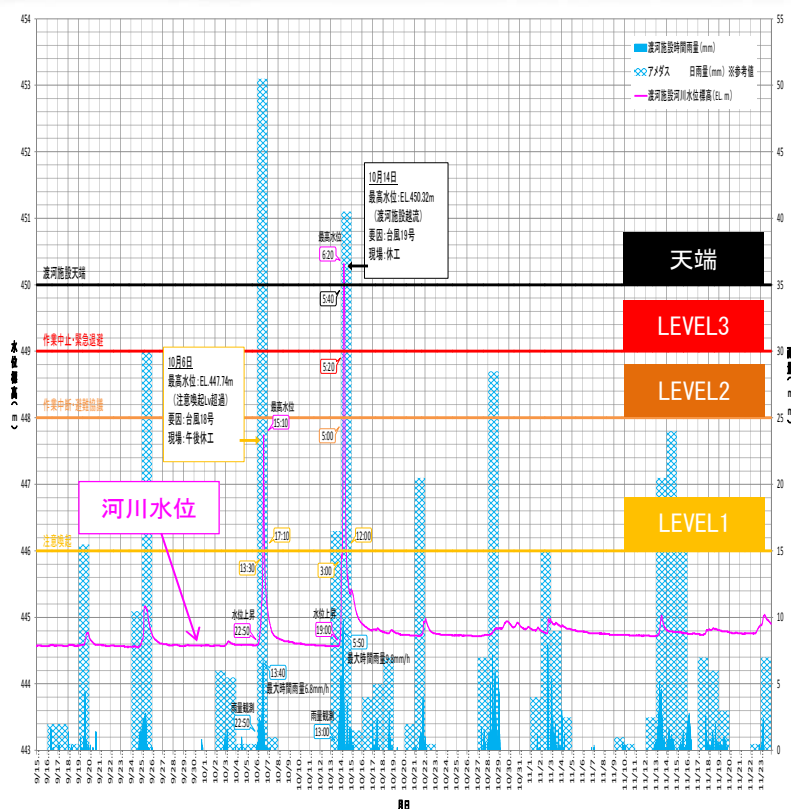


●作業通勤路を横断する越流履歴のある河川の水位監視



— Point —
◆カメラと水位計を併用した
河川水位の監視

工事現場までの作業通勤に利用している河川横断路の呑口断面が小さいため、大雨時にはしばしば河川水位が上昇し、天端を越流する現象が確認されてきました。そのため、安全な作業通勤路の通行を目的として、「自記水位計」を利用したリアルタイム自動監視を行いました。監視項目は河川水位とし、あらかじめ3段階の管理基準値(注意喚起・作業中断・作業中止)を設定し、各管理基準値を超過した際は作業員に警報メールを配信しました。また、自記水位計による河川水位の監視の他に、工事を監視するJV事務所及び発注者に対し、“視覚的”に緊迫した状況を即座に伝達することを目的として、「監視カメラ」を利用したリアルタイム自動監視も行いました。このように、弊社では、現場状況を考慮した適切な機器の選定・管理基準値の設定等のコンサルティングを行い、安全・安心な現場稼働をサポート致します。



河川水位と降水量との関係

